

行政組織に中山間地対策課の設置を

市議会特別委員会でも要望相次ぐ

市議会中山間地対策特別委員会（宮崎政國委員長）が25日午後開かれ、課題の整理と今後の方向について話し合いが行われました。

委員会では、これまでの委員会活動を振り返り各委員が発言しました。このなかで、「市役所では農業関係、福祉関係、公共交通など関係課がバラバラになっていては対策は進まない。中山間地対策専門の課なり室が必要だ」「新年度の組織再編で新たな担当が提案されると思っていた。桑取や大島での視察でも総合的な対策の必要性が明らかになった。専門の部署は必要だ」など窓口の一本化を求める発言が相次ぎました。今後、行政当局がどう対応していくか注目です。



中山間地対策特別委員会はこの日、午前中に財団法人大島農業振興公社を視察し、その後、大島区菖蒲地区のみなさんと懇談しました。農業振興公社では、初代の大島区総合事務所長だった江口さん（退職後、ここで勤務）の案内で鉄骨温室（ハウス）を見学しました。

豪雪地帯でありながらハウスをやっている。まず、そのことに驚きました。同公社では平成17年から市内公共花壇の花苗を引き受けています。公共花壇だけでも6万7000鉢、そのほか「花とみどりの協議会」などにもほぼ同じ数量を出しているそうです。ハウス内ではスクラソウとシネリアアがきれいに咲いていました。ハウスでは、このほか、メロン、イチゴ苗、オータムポエムなどもやっつけていて、頑張っていました。

農業振興公社は山間地の農地の守り手としてもなくしてはならない存在となっていますが、耕作を依頼される農地は条件不利地のものが多く、経営的に厳しいと聞きました。どういう形で支援していったらいいのか、検討が必要だと思います。

菖蒲地区のみなさんとの懇談会。地元4集落の代表や生産組合の方たちが参加してくださいました。

懇談会の中では、「ソバの産地づくり交付金はいま2万円だが、せめて1万円上乗せしてほしい」「直接支払が終わってしまうと、田んぼをやめる人が何人も出てくる。これからどうしたらいいものか悩みの種だ」（14市町村が）合併

3月議会の日程（開始時間はいずれも10時）

日（曜）	会議名	会議室名	備考
3日（火）	本会議	議場	提案説明・質疑
4日（水）	本会議	議場	質疑（橋爪登壇）
5日（木）	文教経済委員会	第1委員会室	付託案件審査
6日（金）	文教経済委員会	第1委員会室	付託案件審査
9日（月）	厚生委員会	第1委員会室	付託案件審査
10日（火）	厚生委員会	第1委員会室	付託案件審査
11日（水）	建設企業委員会	第1委員会室	付託案件審査
12日（木）	建設企業委員会	第1委員会室	付託案件審査
13日（金）	総務委員会・橋爪	第1委員会室	付託案件審査
16日（月）	総務委員会・橋爪	第1委員会室	付託案件審査
17日（火）	委員会予備日		
18日（水）	本会議	議場	一般質問
19日（木）	本会議	議場	一般質問
23日（月）	本会議	議場	一般質問
24日（火）	本会議	議場	一般質問
25日（木）	本会議	議場	一般質問
27日（金）	本会議	議場	討論・採決

同日、市の新年度予算が発表されました。子ども医療費、妊婦健診などで一定の前進がみられました。雇用の問題でも正規職員を前倒しして採用するなどの措置もとられます。その一方で、今回も総合計画の実施計画が示されないなどいくつかの問題点があります。審議にあたっては、市民生活を守る立場から全力を尽くす決意です。

しても市役所（木田事務所）に行ったことがない。総合事務所にもっと金と権限を渡してほしい」などの声が続々と出されました。

予算議会は3日スタート

議会運営委員会が23日開かれ、3月議会の日程が決まりました。左の表をご覧ください。常任委員会審査の日数がこれまでより1日短くなったこともあり、例年よりも4日ほど短縮されています。

同日、市の新年度予算が発表されました。子ども医療費、妊婦健診などで一定の前進がみられました。雇用の問題でも正規職員を前倒しして採用するなどの措置もとられます。その一方で、今回も総合計画の実施計画が示されないなどいくつかの問題点があります。審議にあたっては、市民生活を守る立場から全力を尽くす決意です。

発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪法一
Tel 548-3628 (有線) 4867
E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp
URL http://www.hose1.jp/

NO 1386
2009.3.1

